

委員会通信

3常任委員会 管内視察を行う

総務、経済、文教の各常任委員会は、いずれも5月下旬に委員会を開き、関係部署の事務概要の説明を受けるとともに、管内の視察を行いました。

総務委員会は5月18日に開き、消防本部での説明及

び庁舎の施設見学後、情報ネットワークセンター・生命の海科学館、三河三谷駅駐輪場を視察しました。

経済委員会は5月24日に開き、蒲郡駅高架下に建設予定されている（仮称）観光交流センター、国道23号蒲郡バイパス蒲郡西インターチェンジアクセス道路、クリーンセンター、下水道浄化センター、ポートレー

他市町村議会からの視察一覧

《1月》

13日 愛知県東郷町／住宅リフォーム助成制度

《2月》

2日 滋賀県長浜市、彦根市、甲賀市、東近江市／自然還元式排せつ溝

10日 大阪府東大阪市／特色ある学校づくりプロジェクト

23日 静岡県掛川市／消防庁舎

《5月》

20日 兵庫県赤穂市／住宅リフォーム助成制度等

《7月》

7日 栃木県真岡市／防災行政ラジオ



観光交流センター予定地を視察する経済委員



消防庁舎で訓練を視察する総務委員

ス蒲郡を視察しました。文教委員会は5月23日に開き、市民病院での説明の後、学校給食センター、養護老人ホーム、障がい者支援センター、形原小学校を視察しました。

斎場の建て替え

6月17日に開かれた経済委員会において、斎場の建て替えについて、報告がありました。

新しい斎場を蒲郡市幸田町衛生組合で建設し、管理運営していく方向で幸田町と協議しています。

市町の負担割合案として、組合議会運営費を議員定数割で、維持管理費を実績割で、既存施設の解体費などを含む建設費と基本実施設計委託料などは支出する年度ごとに人口割で算定する予定です。



障がい者支援センターで説明を受ける文教委員

9月議会での一部事務組合規約の改正を目指しています。

●経済委員会での主な質疑

問 5月19日に町議会産業建設委員協議会で負担割合等の説明を行った際の町の認識はどのようだったか。

答 負担割合等の了承はされていますが、斎場施設については、今後衛生組合で斎場建設委員会等を立ち上げた後で話し合いをしていくということに納得していただいています。

問 斎場建設委員会の構成員をどのように考えているか。

答 町との話し合いで変更になるかもしれませんが、衛生組合の議員ほか、地元代表である総代、市町の所管部長を考えています。

問 26年度の開設を目指すとのことであったが、当初の予定より若干ずれこんでいるところがある。予定どおり開設できるのか。

答 斎場建設委員会での話し合いで、基本設計、実施設計等がずれこんでいけば、開設も27年度、28年度になる可能性はあります。